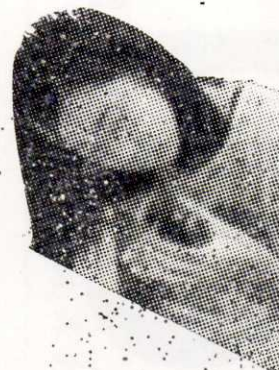


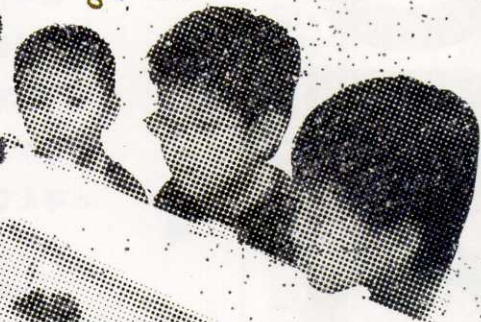
技術士
による

夏休み

こども 理科実験 教室 2015 REPORT



ほうごくしよ



THE SCIENCE
EXPERIMENT SCHOOL
FOR CHILDREN IN SUMMER

主催：京都技術士会理科支援チーム
後援：[京都教室] 京都府教育委員会、京都市教育委員会
[大津教室] 大津市教育委員会
[東近江教室] 東近江市教育委員会
助成：独立行政法人) 国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」



まち全体を
学びと育ちの場に

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

※イラストは実験イメージです。実際の内容とは異なる場合がございます。

ご挨拶

京都技術士会理科支援チームは、今年も、夏休み期間を中心に、子ども理科実験教室を開催しました。この活動は、今年で、10年目を迎えましたが、今年も、多くの子供たちの参加を得て、楽しく有意義な教室になりました。

教室では、種々の専門分野の技術士が、自分自身の経験と専門知識をもとにした手作りのカリキュラムによって、理科実験を子ども自身に体験させ、これを通じて、子どもの好奇心や探究心を喚起し、理科がどんなに面白いのか、どんなに社会の役に立っているのか、身の回りの事柄とどんなに深いつながりがあるのかを気付かせることを目指しています。

科学技術立国をめざす我が国にとって、理科好きの子どもたちを育てることの重要さは言うまでもありません。私たちは、これは、技術士の使命でもあると考えて活動を行っていますが、参加してくれた子どもたちの輝く目に接するとき、幾分か効果があるのではないかと感じ、今後もこの活動を継続してゆきたいと考えています。

以下に、夏休み期間以外も含めて、本年度の主な実績を報告します。

なお、京都技術士会理科支援チームは、2012年から、東日本大震災復興支援のため、東北でも、子ども理科実験教室を開催しています。今年も10月に福島県いわき市で開催の予定ですが、これについては、別に報告します。

2015年8月

京都技術士会理科支援チーム

SUMMARY

[子ども理科実験教室概要]

| 教室 | 開催地 | 期日 | 会場 | テーマ/講師 | 参加者数 (子ども) |
|--------------|----------|-----------------------------|----------------------------|----------------------------|---------------|
| 夏休み子ども理科実験教室 | 京都市 | 7/26(日) | ひとまち交流館京都 | 「水のように動く砂」 山本裕之 技術士 | 33人 |
| | | | | 「走れ!ミニカー」 宮西健次 技術士 | 31人 |
| | | | | 「ものの力、かたちの力」 仲矢順子 技術士 | 32人 |
| | | | | 「望遠鏡を作ろう」 的場一洋 技術士 | 33人 |
| | 京都市 | 8/13(木) | 京都市東山いきいき市民活動センター | 「あめんぼは、なぜ水に浮く」 山口直樹 技術士 | 34人 |
| | | | | 「もののまわりの流れの力」 森啓充 技術士 | 34人 |
| | | | | 「飛行機の科学」 千田琢 技術士 | 35人 |
| | 京都市 | 8/16(日) | 京都市東山いきいき市民活動センター | 「水車を回して電気を作ろう」 岩淵正幸 技術士 | 32人 |
| | | | | 「結晶の変化で天気予測」 和田直之 技術士 | 35人 |
| | | | | 「見て聞いて音の不思議を楽しもう」 桶屋眞士 技術士 | 34人 |
| 大津市 | 7/18(土) | 大津市科学館 | 「電球を作ろう」 服巻博史 技術士 | 35人 | |
| | | | 「簡単スピーカを作ろう」 二村光司 技術士 | 35人 | |
| | | | 「虹はどうしてできるの?」 田中宏 技術士 | 30人 | |
| 東近江市 | 8/8(土) | 西堀栄三郎記念 探検の殿堂 | 「うるさい音を消すには」 深田晃二 技術士 | 30人 | |
| | | | 「タワシムシを作ろう」 桶屋眞士 技術士 | 32人 | |
| | | | 「エレベーターを動かす力」 岡田雅信 技術士 | 32人 | |
| 不思議発見!理科教室 | 向日市 | 向日市中央公民館 | 「地震は何故起きるのか?」 竹内篤雄 技術士 | 33人 | |
| | | | 「センサーって何?」 柴田究 技術士 | 33人 | |
| | | | 「オリジナルバッグを作ろう」 安田稔 技術士 | 33人 | |
| | | | 「自分だけのマンガン電池を作ろう」 川嶋眞生 技術士 | 33人 | |
| | | | 「身のまわりのものの正体を探る」 伊藤玄 技術士 | 35人 | |
| | | | 「光る生物のふしぎ」 黒田誠 技術士 | 34人 | |
| 向日市 | 向日市中央公民館 | 「モビールをつくろう(力のつり合い)」 和田仁 技術士 | 35人 | | |
| | | 「風力で発電しよう」 川端正詳 技術士 | 33人 | | |
| | | 「色と光のふしぎな関係」 萩原祥行 技術士 | 36人 | | |
| | | 9/26(土)予定 | | | |

TOTAL 832人

注1 京都市教育委員会後援、京都府教育委員会後援

注2 大津市教育委員会後援

注3 東近江市教育委員会後援

注4 独) 国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金助成事業

注5 向日市中央公民館主催行事

